

令和4年度

軽トラック型資機材運搬車2台購入
仕様書

魚沼市消防本部

第1章 総則

1 総則

- (1) この仕様書は、魚沼市消防本部（以下「甲」という。）が令和4年度に整備する魚沼市消防団軽トラック型資機材運搬車（以下「軽トラック型運搬車」という。）について、必要な事項を定める。
- (2) 軽トラック型運搬車は、この仕様書に定めるほか、次に掲げる法令等に適合し、かつ、緊急自動車として承認を得られること。
 - ア 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）第49条
 - イ 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
 - ウ 日本産業規格（JIS）
 - エ 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- (3) 軽トラック型運搬車は常時登録された車両総重量の状態において長期間の使用に十分耐え得るものであること。
- (4) 軽トラック型運搬車は強度、耐久性を有すること。
- (5) 仕様内容に疑義が生じた場合は、受注者（以下「乙」という。）は速やかに甲と協議し、仕様書に変更の必要を認めたときは甲の指示を受けること。
- (6) 引渡し前の車両移動等にあつては、事故防止に万全の注意を払い、万一事故等が発生した場合は速やかに甲へ報告するとともに、その被害については、乙が一切の責任を負うものとする。

2 数量

軽トラック型運搬車 2 台

3 提出書類

(1) 承認図書

乙は、契約後仕様書の詳細について甲と打ち合わせを行い、契約日から起算して30日以内に甲に承認図書等を提出し、その承認を得て製作に着手すること。

- ア 製作工程表
- イ シャーシ諸元明細図等
- ウ 車両外観 5面図
- エ 装備品取付配置図

※図面はA3判に縮尺20分の1で印刷したもの2部とすること。また、図面の電子データ（PDFファイル）をメディアに格納して各車毎に1部提出すること。

(2) 完成図書

乙は、完成検査にあたり次の書類（A4判ファイル製本）を各車毎に提出すること。

- ア 改造自動車審査結果通知書（写）

- イ 車検証（写）
- ウ 緊急自動車証明書（写）
- エ 各種試験成績書
- オ 積載品一覧表
- カ 各種取扱説明書及び保証書
- キ 完成図面
- ク 写真（工程及び完成）

※図面は、A3判に縮尺20分の1で印刷したもの2部とすること。また、図面の電子データ（PDFファイル）をメディアに格納して各車毎に1部提出すること。

4 検査

（1）中間検査

次に掲げる項目について、各車毎にデータ画像等で甲の指定する検査員の確認を受けること。

- ア 車両寸法、構造及び工程
- イ 取付位置及び積載品
- ウ その他、指示事項

（2）完成検査

乙は、甲が指示する日時及び場所にて検査を受けることとし、検査の結果、不相当又は不備と認められるものは、甲が指示する日までに部品の取替え、補修又は改造等を行い、再度検査を受けるものとする。

5 その他

- （1）乙は、車両引渡し前に軽自動車協会（新潟主管事務所長岡支所）が行う車両新規検査に伴うすべての事務手続きを行い、検査を受けること。
- （2）新規登録・検査に要する費用のうち、「新規検査登録手数料」「自動車損害賠償責任保険料」「自動車重量税」「検査登録手續代行料」「緊急自動車登録料」は甲が別途負担するため、入札価格には含まないものとする。ただし、これ以外はその責任において登録するものとする。
- （3）車両製作上、設計及び製作材料等について特許その他の権利上の問題が提起された場合は、乙の責任において対処すること。

6 納期

- （1）納 期 令和5年3月31日（金）
- （2）納入場所 新潟県魚沼市四日町450番地1 魚沼市消防本部
- （3）そ の 他 引渡し後、車両の取扱説明を行うこと。

第2章 規格及び仕様

1 材質の規格

材料及び部品は、支給品を除き全て新規製品を使用すること。

2 主要諸元

(1) 使用車両

軽自動車トラックタイプ（衝突回避システム、誤発進防止、車線逸脱防止装備車両）

(2) 駆動方式

四輪駆動・オートマチックトランスミッション方式

(3) 車両寸法及び乗車定員

ア 車両 全長 3,000mm以上
 全幅 1,400mm以上
 全高 1,700mm以上
 2ドア

イ 乗車定員 2名

(4) エンジン

ア 排気量 650cc以上
イ 使用燃料 無鉛レギュラーガソリン

(5) 車両装備

ア 4輪ABS
イ SRSエアバック
ウ パワーステアリング
エ AM/FMラジオ
オ エアコン
カ 非常用信号
キ サイドバイザー
ク ゲート／ガードフレームプロテクター
ケ ゲートチェーン（リア）
コ あゆみ板（2枚セット）
サ 荷台マット
シ フロアマット
ス マッドガード
セ 自動車用消火器（ブラケット付き）
ソ 角スコップ

タ 剣先スコップ

チ 三角表示板

(6) 寒冷地仕様

ア バッテリー、オイル、LLC等を寒冷地仕様とすること。

イ 車両にスタッドレスタイヤを装着して納入すること（ノーマルタイヤレス）。また、スペアタイヤ1本をスタッドレスタイヤで付属すること。

ウ スノーワイパー（フロント用）を装着して納入すること。

3 車体の構造及び機装

(1) 車体関係

ア キャビンは密閉式構造であること。

イ 資機材の機能を損なうことなく安全かつ、確実に積載できるものであること。

ウ フロントグリル中央に防錆加工及び消防団章（シールタイプ）を取り付けること。

(2) 荷台関係

荷台には、資機材を固定するためのD型フック7個と固定バンド4本を備え付けること。D型フックと固定バンドの位置については別途指示する。

(3) 警報装置、照明装置等

ア 電子サイレン用スピーカー（50W×2）内蔵LED赤色警光灯（標識灯付）はキャビン屋根前部中央付近位置に取り付けること。

イ 標識灯には、甲指定の文字を黒色で表示すること。詳細については、別途指示する。

ウ 電子サイレンアンプ（1DINタイプ）は、ダッシュボード中央付近に取り付けること。

エ 電子サイレンアンプは、消防団広報用メッセージ及び指定のメッセージを収録し、リモコンマイクを用いて録音再生する機能を有すること。また、電子サイレンアンプ用リモコンマイクを備え付けること。

オ 各種スイッチ類はダッシュボード中央付近に取り付け、視認しやすい表示を施すこと。

カ ドライブレコーダーを前後部に取り付けること。

(4) 塗装

ア 車両各部は、完全な脱脂洗浄後、プライマー処理を施し、道路運送車両の保安基準第49条第2項に適合する赤色（朱色）で3回以上の吹き付け塗装を行うこと。

イ 車体下部、フェンダー内側、タイヤハウスには防錆処理を施すこと。

ウ 車両のドア左右外側に、「魚沼市消防団」の文字を表示すること。文字の大きさ、字体、位置については別途指示する。

エ 車体の前部左側には「地域名」の文字を表示すること。文字の大きさ、字体、位置については別途指示する。

4 車両・艀装、積載品等

本仕様書に定めるもののほか、別表「車両・艀装、積載品等一覧表」に掲げるとおりとする。

5 保証

保証期間は、検査合格の日から起算して1年間とし、この間における故障等については乙が無償で交換又は修理を行うものとする。また、1年間を経過した後においても、設計、製作、材質不良等の起因による故障が生じたときは、乙の責任において無償で交換修理を行うものとする。ただし、メーカー保証の期間が1年を超えるものはその期間とする。

6 補則

- (1) 本仕様書に基づき乙が、協議、連絡、通知、提出、報告等の行為を行う場合、並びに甲乙による打合せを行った場合、乙は打合簿を作成し、甲に提出すること。
- (2) 引渡し前に十分な清掃、手入れを行った後、給油が必要なものについては燃料を満たした状態で納品すること。